



新町自主防災ニュース (1~4丁目)

2020年03月15日発行 030号

「新町自主防災会」編集

〈防災リーダーによる2019年度の活動の反省〉 (裏面に反省の詳細)

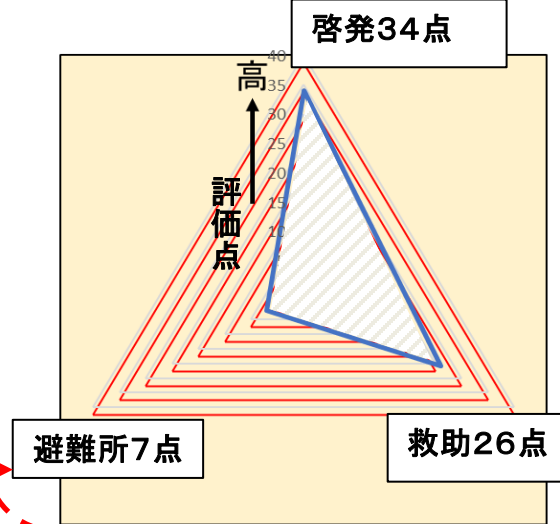
低 高

自主防災会の課題(啓発・救助・避難所)評価

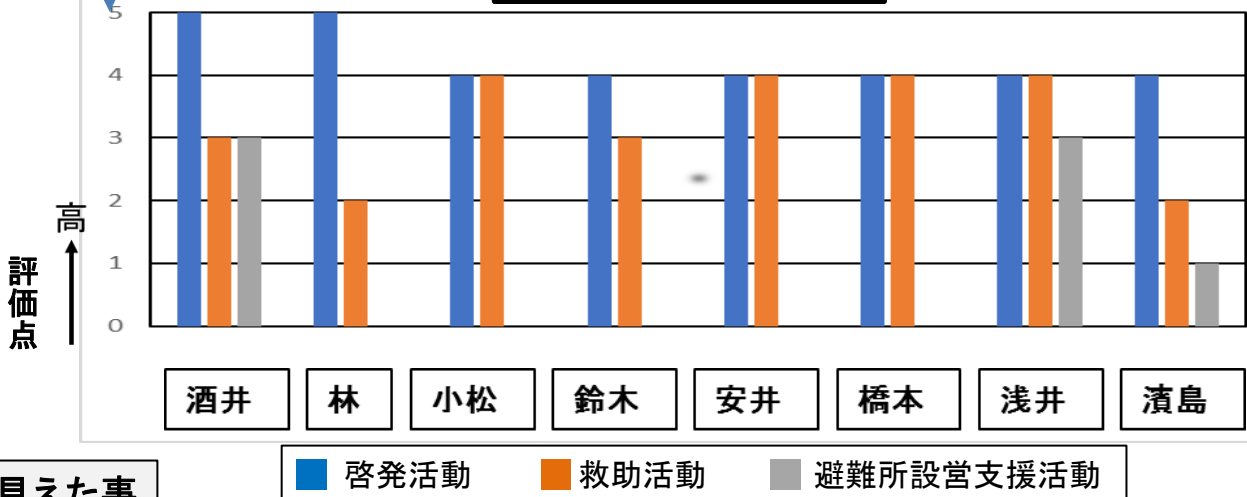
評価点1→5

氏名	課題	啓発活動	救助活動	避難所 設営支援活動	合計	平均
酒井 防災リーダー		5	3	3	11	3.7
林 防災リーダー		5	2	0	7	2.3
小松 防災リーダー		4	4	0	8	2.7
鈴木 防災リーダー		4	3	0	7	2.3
安井 防災リーダー		4	4	0	8	2.7
橋本 防災リーダー		4	4	0	8	2.7
浅井 防災リーダー		4	4	3	11	3.7
濱島 防災リーダー		4	2	1	7	2.3
合計		34	26	7	67	
平均		4.3	3.3	0.875	8.375	

1. 課題別の合計評価(最大40点)



2. 個人別課題評価(最大5点)



見えた事

- 啓発活動の評価が高い。 ➡ 継続しつつマンネリ化を防ぐ活動を目指す。
 - 救助活動は課題が残った。 ➡ 救援訓練の未熟さが見えた(次年度の課題)。
 - 避難所訓練が中止となり評価できないとの意見が多い。 ➡ 一ツ木防災会に再開の意見具申をする中で新町防災会としては一時避難の充実を図る。
- その他 新規の防災リーダーの発掘。安否確認旗の掲示率の向上などの意見が上がった。

防災リーダーの反省の詳細

課題 氏名	啓発活動	評価点	救助活動	評価点	避難所 設営支援活動	評価点
酒井	防災ニュースの発行・講演会や炊き出し訓練に多くの参加があり成功。	5	救助活動のマンネリ化。救助にあたっての様々な状態に対して訓練不足。	3	一ツ木防災会訓練なし・北部地区講演会参加1名・防災リーダーは知識あり。	3
林	防災ニュース年6回実施・防災訓練に多くの班長の参加あり、だんだん浸透している。	5	防災リーダーの事前の訓練が必要。救助活動の班長・組長との連携が良くない！	2	今年度は実施されず、一ツ木防災会の方針を確認する必要がある。	0
小松	防災講演会・炊き出し訓練・防災ニュースの配布。	4	非常時救援訓練の実施。家庭用消火器取り扱い訓練の実施。	4	一ツ木防災会が未実施のため評価できず。	0
鈴木	防災ニュース、研修会、炊き出し訓練を通して向上したが、参加者の本意は分からない。	4	もたもた、バタバタで非常に頼りない、今後も繰り返し訓練を行う必要を感じる。	3	一ツ木防災会が開催しなかったので評価なし。	0
安井	当初の計画通り出来た。参加者もより多くなり、まあまあであった。	4	防災訓練で実行出来た。	4	一ツ木防災会が開催しなかったので評価なし。	0
橋本	防災ニュースはそれなりに意味がある。安否確認の実施率を向上させるためどうするか今後の課題	4	救助要請までの時間がかかった。救助要請の手順を防災ニュースなどで紹介すると良い。	4	避難所開設は必要であると考え。いざと言う時には訓練の成果が出る。	0
浅井	防災ニュースや講演会などの、地道な活動は重要。マンネリ化には注意したい。	4	ジャッキ等の救助器具の実践が必要。救助内容を見直したい。	4	全体以前に、一時避難所での、班長、地区委員、防災リーダーの役割の周知が必要。	3
濱島	講演会・イベントの参加者が年々増加傾向にあり概ね良好。マンネリ化・自己満足に注意が必要。	4	防災リーダーは救助に対する基本訓練(道具の使い方など)が必要又怪我人だけでなく弱者対策も考えたい。	2	一ツ木防災会が未実施のため評価できないが新町は一時避難場所ので何ができるか検討・実施が必要。	1